

「南海トラフ地震臨時情報」

南海トラフ沿いで大規模な地震が発生する可能性が高まった場合に発表される「南海トラフ地震臨時情報」。発表されるタイミングや、それに応じた対応を知り、大規模地震の発生に備えましょう。南海トラフ地震臨時情報が発表されても、大規模地震が発生するとは限りません。

南海トラフ沿いで異常な現象が発生後

南海トラフ想定震源域やその周辺で異常な現象が発生 (M0.5以上の地震が連続して発生または異常なゆりや揺れが頻りに発生し、発生後)

発生から5分～30分後 緊急情報が「南海トラフ地震臨時情報(調査中)」を発表 調査の結果

必要なし

防災対応をとる必要あり

南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震発生)

- 地震への揺れを再確認する*
- 地震発生後では、津波などから、緊急避難する上での避難経路は、1階を緊急避難経路とする

南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震発生)

- 地震への揺れを再確認する*

南海トラフ地震臨時情報 (揺れ弱了)

- 揺れおの生活を送る、ただし、大規模地震が発生する可能性があるため、引き続き注意を要する

2時間程度～1週間

●地震への揺れを再確認する*

●地震発生後では、津波などから、緊急避難する上での避難経路は、1階を緊急避難経路とする

1週間～2週間

●地震への揺れを再確認する*

●地震発生後では、津波などから、緊急避難する上での避難経路は、1階を緊急避難経路とする

2週間後～

●地震への揺れを再確認する*

●地震発生後では、津波などから、緊急避難する上での避難経路は、1階を緊急避難経路とする

*地震への揺れを再確認するとは、地震発生後、揺れが収まった後、再び揺れが来る可能性があるため、揺れが収まった後も、引き続き注意を要する。

静岡県 危機管理部からのお知らせ

令和元年度静岡県地域防災活動知事表彰

(国土防災活動推進の功、事業所の功、学校防災活動の功の表彰)

自主防災組織推進の功

- ① 谷津町 自主防災組織推進の功 (静岡県)
- ② 伊豆市 自主防災組織推進の功 (静岡県)
- ③ 伊豆市 自主防災組織推進の功 (静岡県)
- ④ 伊豆市 自主防災組織推進の功 (静岡県)
- ⑤ 伊豆市 自主防災組織推進の功 (静岡県)
- ⑥ 伊豆市 自主防災組織推進の功 (静岡県)

事業所の功

- ① 株式会社山田 (静岡県)
- ② 株式会社山田 (静岡県)
- ③ 株式会社山田 (静岡県)
- ④ 株式会社山田 (静岡県)
- ⑤ 株式会社山田 (静岡県)
- ⑥ 株式会社山田 (静岡県)

今年度ももともと、自主防災組織が主体となります。今後ホームページやSNS等の媒体を利用して、いつでも情報交換が容易にできるようになります。

防災グッズ

防災グッズは、防災グッズを揃えておくことが大切です。

○の中に入る文字をお書きください。

(津波が来るとしたらどうする?)
「地震だ、津波だ、○○○○」

防災グッズの準備は、防災グッズを揃えておくことが大切です。

防災グッズの準備は、防災グッズを揃えておくことが大切です。

「災害に備える知恵」満載の情報紙

自主防災新聞 No.105

2020年3月

3月27日! 地震防災センターリニューアルオープン!!



静岡県地震防災センターは、県民が災害時に立ち向かうための知識や技術を習得するための教育普及施設として、平成元年に開館し、30年が経過しました。施設の老朽化への対応と展示内容の刷新を図るため、このたび3月27日にリニューアルオープンします。

静岡県地震防災センター基本方針

- ① 自然の恵みと共存する災害の脅威への気づき
- ② 防災力の学びの機会を提供
- ③ 防災に関する普及啓発、情報発信の拠点

おすすめコーナーを中面で紹介します!

地震だ、津波だ、すぐ避難! 津波避難訓練に参加しよう!

津波対策推進旬間

令和2年 3月6日(金) ~ 3月15日(日)

津波避難訓練

令和2年 3月15日(日)

(統一実施日)

※3月15日に実施できない場合は別の日に実施されます。

静岡県総合防災アプリ

静岡県防災

もうすぐ利用者10万人!

津波避難訓練にもオススメ!!

避難

トレーニング

避難

トレーニング

避難

トレーニング

スマートフォンで手軽に避難訓練

静岡県地震防災センターが生まれ変わります!

— リニューアル後のおすすめコーナーを紹介 —
みなさまのご来館をお待ちしております。

過去の地震や想定地震をシミュレーション体験

地震体験コーナー

東日本大震災や西神・皮島大震災、新潟県中越後地震などを3次元の揺れと映像で体験。地震発生時の行動や備えの大切さを学び、適切な対応力を身に付けることができます。

包み込まれるような臨場感溢れるシアター

ふじのくに防災シアター

フルハイビジョン映写の大画面や、最新鋭機器によって、静岡県の自然の恵みと、その脅威(川津波)を紹介し、映像を通して将来に起こりうる災害の脅威を感じ取ることができます!

想定される富士山噴火の溶岩流などをプロジェクションマッピングで見ると!

火山災害ゾーン

火山噴火のメカニズムや噴火現象、過去の富士山や伊豆半島火山群の噴火の歴史、火山災害に対する備えや対応方法がわかります。富士山が浮き上がったような立体模型で溶岩流のシミュレーションを観察したり、実際の溶岩に触ったり、火山灰が降り積もった地震前断面を見ることが出来ます。

河川の氾濫を水流実験模型でイメージ

風水害ゾーン

静岡県の地形と気象災害について、解説と模型を組み合わせて紹介。水災実験を行う模型では、川の流れる地形が変化する様子を地球儀で再現し、川が土砂をどのように侵食し、意図して地盤を固めているのか、模型を通して学ぶことができます!

災害時の避難所生活を再現 みんなが主役の避難所

被災生活・避難所再現コーナー

被災者に任じたいが被災し、安全に問題がある場合は、避難所での生活を学ぶことができます。再現コーナーでは、避難所での生活の注意点や被災者同士で助け合い、生活再建を目指す知識を学ぶことができます!



静岡県大地震が再現!